

SENDAI

- Capital of Social Innovation -

IMPACT Japan と社会起業家育成支援の取り組みについて

一般社団法人IMPACT Foundation Japan
代表理事 竹川 隆司



竹川 隆司 (たけかわ たかし)

一般社団法人IMPACT Foundation Japan 代表理事
株式会社zero to one 代表取締役CEO



神奈川県横須賀市出身。国際基督教大学卒業。ハーバード大学MBA（2006年）。

野村証券株式会社にて府中支店、人事部（新卒採用、研修）、野村ロンドンに勤務。30歳で独立して、フィルモア・アドバイザリー（東京）、Asahi Net International, Inc.（ニューヨーク）を設立、主に教育テクノロジー分野で事業を拡大。

2014年に帰国後は、東日本大震災の復興支援活動を主導。2014年より、宮城県唯一のフルマラソン大会である「東北風土マラソン&フェスティバル」の立ち上げと運営。現職にて、カタルフレンド基金の支援を受け、宮城県仙台市に起業家支援の施設である「INTILAQ東北イノベーションセンター」を設立。2016年、同センターに株式会社zero to oneを立ち上げ、代表取締役社長として経営にあたる。

仙台市総合計画審議会委員（～2021年3月）、東北大学特任准教授（客員）、ハーバード・ビジネススクール日本アドバイザリーボードメンバー、等を兼務。



黒川 清 : 理事 共同創設者

政策研究大学院大学アカデミックフェロー、日本医療政策機構代表理事、東京大学名誉教授。東京大学医学部卒業後、同大学院医学研究科修了。69-84年在米。ペンシルバニア大学医学部等を経て、79年UCLA内科教授。その間、カリフォルニア州医師免許、米国内科専門医、同内科腎臓専門医。帰国後、89年東京大学第一内科教授、96年東海大学教授、医学部長。97年東京大学名誉教授。日本学術会議会長、内閣特別顧問（2006-08年）などを経て、2011年12月国会の福島原子力発電所事故調査委員会委員長（-2012年7月）。著書『世界級キャリアの作り方』『大学病院革命』『イノベーション思考法』他。紫綬褒章（1999）、財団法人腎研究会特別功労賞（2000）、フランス王国よりレジオンドヌール勲章 シュバリエ（2009）、在日米国商工会議所 Person of the Year 2010（2010）、旭日重光章（2011春）、Foreign Policy '100 Top Global Thinkers 2012'、"2012 Scientific Freedom and Responsibility Award" of AAAS (American Academy for the Advancement of Science) 受賞ほか。



富山 和彦 : 理事

株式会社経営共創基盤代表取締役CEO。パナソニック、東京電力ホールディングス等の社外取締役兼務。経済同友会副代表幹事。財務省財政制度など審議会委員、内閣府税制調査会特別委員、内閣官房まち・ひと・しごと創生会議有識者、内閣府総合科学技術・イノベーション会議基本計画専門調査会委員、金融庁スチュワードシップ・コードおよびコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議委員、経済産業省産業構造審議会新産業構造部会委員他。近著に、『なぜローカル経済から日本は甦るのか GとLの経済成長戦略』『選択と捨象』『決定版 これがガバナンス経営だ！』他。



一般社団法人IMPACT Foundation Japan

IMPACT Japanは、次世代グローバルリーダーの育成を目指し、2010年に設立された法人で、これまでにTEDx TokyoやH-Labのような革新的なプログラムの企画、運営を行ってまいりました。2013年より、カタールフレンド基金よりINTILAQプロジェクトへの支援を受け、その運営主体として、企画・運営を行っております。東北地方の地域再生の推進力となるべく、新しい会社を起こす起業家だけでなく、小中高生、大学生、企業、生産者、どんな人でも、新しいビジネスの創出に向かってチャレンジする人々を「おこす人」と名づけ、そんな「おこす人」の育成および支援を行っております。

HP <http://impactjapan.org/>



INTILAQ (インティラック)

INTILAQ (インティラック) は、カタールフレンド基金の支援によって始められた起業家支援プロジェクトです。東北地方の沿岸被災3県（宮城、岩手、福島）にて、「Catalyze the venture ecosystem」、つまり新しいビジネスやサービスが生まれ育って行くエコシステムを創造することを目標に、その「場」となるINTILAQ東北イノベーションセンターの運営と、「コンテンツ」となる様々なイベント、ワークショップ、メンタリングサービスなどの企画・提供を行なっております。

HP <http://intilaq.jp/>













